

|        |                   |     |     |         |         |
|--------|-------------------|-----|-----|---------|---------|
| 教科（科目） | 保健体育（保健）          | 単位数 | 1単位 | 学年（コース） | 2年次 必履修 |
| 使用教科書  | 新高等保健体育（大修館書店）    |     |     |         |         |
| 副教材等   | 新高等保健体育ノート（大修館書店） |     |     |         |         |

### 1 学習目標

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。

(1) 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。

(2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。

(3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

### 2 指導の重点

生涯を通じて、自他の健康の保持増進のために、

① 現代社会における生活習慣病、薬物乱用、精神疾患などの健康に関わる問題について学習します。

② 新しい時代の健康の考え方について学習します。

③ 安全な社会づくりについても学習します。

### 3 評価の観点の趣旨

| 知識・技能  | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度  |
|--|--|--|
| ・個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けようとしている。 | ・健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を身に付けようとしている。 | ・生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を身に付けようとしている。 |

### 4 評価規準と評価方法

| 評価は次の観点から行う。 |   |  |   |
|--------------|---|--|---|
|              | 知識・技能 a   | 思考・判断・表現 b   | 主体的に学習に取り組む態度 c   |
| 評価の観点        | 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身につけている。       | 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。 | 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かに活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。 |
| 評価方法         | 以上の観点を踏まえ、<br>・ 考査の分析<br>・ 提出物などの内容確認<br>などから評価します。 | 以上の観点を踏まえ、<br>・ 考査の分析<br>・ 提出物などの内容確認<br>などから評価します。                | 以上の観点を踏まえ、<br>・ 考査の分析<br>・ 提出物などの内容確認<br>などから評価します。                   |

### 5 学習計画

| 月 | 単元名          | 授業時数と領域             | 学習活動（指導内容）  | 評価の観点 | 評価方法                    |
|---|--------------|---------------------|---|-------|-------------------------|
| 4 | 第3章 生涯を通じる健康 | 9 h<br>生涯の各段階における健康 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 思春期と健康</li> <li>・ 生意識の変化と性行動の選択</li> <li>・ 結婚生活と健康</li> <li>・ 妊娠・出産と健康</li> <li>・ 家族計画</li> </ul>    | A B C | 課題（記述の点検）<br>ノート（記述の点検） |
| 5 |              |                     |   |       |                         |
| 6 |              |                     |   |       |                         |
| 7 |              |                     |   |       |                         |
| 9 |              | 9 h<br>働くことに関わる健康   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 加齢と健康</li> <li>・ 高齢社会に対応した取り組み</li> <li>・ 働くことと健康</li> <li>・ 労働災害の防止</li> <li>・ 働く人の健康づくり</li> </ul> | A B C | 課題（記述の点検）<br>ノート（記述の点検） |

|    |                        |                            |   |       |                         |
|----|------------------------|----------------------------|---|-------|-------------------------|
| 10 | 第4章<br>健康を支える<br>環境づくり | 7 h<br>環境と健康               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大気汚染と健康</li> <li>・水質汚濁・土壌汚染と健康</li> <li>・健康被害を防ぐための環境対策</li> <li>・環境衛生に関わる活動</li> </ul>                             | A B C | 課題（記述の点検）<br>ノート（記述の点検） |
| 11 |                        |                            |   | A B C | 課題（記述の点検）<br>ノート（記述の点検） |
| 12 |                        | 3 h<br>食品の保健               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品の安全性と健康</li> <li>・食品の安全性を確保する取り組み</li> </ul>  | A B C | 課題（記述の点検）<br>ノート（記述の点検） |
| 1  |                        |                            |   | A B C | 課題（記述の点検）<br>ノート（記述の点検） |
| 2  |                        | 7 h<br>保健・医療制度及び地域の保健活動と活用 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健制度とその活用</li> <li>・医療制度とその活用</li> <li>・医薬品の制度とその活用</li> <li>・様々な保健活動や対策</li> <li>・誰もが健康に過ごせる社会に向けた環境づくり</li> </ul> | A B C | 課題（記述の点検）<br>ノート（記述の点検） |

計 35 時間（50 分授業）

## 6 課題・提出物等

- ・教科書に従って進めていきます。
- ・考査は学期末に実施（年2回）する予定ですが、中間考査においても実施をする場合があります。
- ・考査に向けて、ノート提出を求めることがあります。また、副教材とは別に、各自でノートを準備してもらう場合があります。

## 7 担当者からの一言

健康に関する知識や理解を深めて、自分で健康を管理・改善していく実践力を身につけましょう。保健という科目は、生活に直結する大切な学習の場です。間違った情報等に惑わされないように、確実に正しい知識と生活に生かせる実践力を身につけましょう。各観点項目を基準として日頃の学習態度・出席状況・定期考査の点数を総合的に判断し評価をしていきます。